公益社団法人 日本眼科医会 創立90周年記念事業 東北ブロック

目の健康

講座

事前申込 不要

目と心が若返る オンライン公開講座です

__ YouTube _ 期間限定配信

2021年11月7日(日)~ 11月14日(日)

東北ブロック 目の健康講座

URL https://www.youtube.com/channel/ UC2CXJ3lxiSqM9pSfzdpYkWg





※動画視聴時の通信料は 利用者様のご負担となります。 (通信にかかるデータ量は700MB程度です)

加齢が引き起こす目の病気を専門医が「白内障」から「眼底疾患」まで解説します。 加齢の防止には「笑い」が一番。落語を聞いてコロナも吹き飛ばしましょう! 眼と心が若返る目の健康講座です。

講演I

黄斑(ホッラはん)疾患の 早期発見と治療

福島県立医科大学 眼科学講座 教授 石龍 鉄樹 先生

講演Ⅱ

身近な眼の病気 ~白内障について知ろう

筑波大学医学医療系 眼科 教授 大鹿 哲郎 先生

落 語

笑いのチカラ

芸乃虎や志(げいのこやし)

財団法人新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院 病院長

枝廣 篤昌 先生

[主催] 公益社団法人日本眼科医会、福島県眼科医会

■後 援/厚生労働省、(社)日本医師会、福島県、郡山市、(公財)日本アイバンク協会、(財)日本失明予防協会、(社)福島県医師会、(社)郡山医師会、福島民報社、福島民友新聞社、リビング福島新聞社、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ふくしまFM



裏面もご覧下さい

オンライン講演

黄斑(おうはん)疾患の 早期発見と治療

福島県立医科大学 眼科学講座 教授 石龍 鉄樹

皆さんは黄斑(おうはん)と言う言葉をご存じで しょうか?皆さんが、このチラシを見ている時には、チ ラシの影像が眼の奥の網膜に映って初めてチラシと して見ることができています。網膜は、光の信号を神 経の信号に変えて脳に伝える大切な組織です。黄斑 はこの大事な網膜のど真ん中の部分です。黄斑には 網膜の大切な機能がギュッと集まっています。黄斑に 異常をきたすと、視力低下、歪み、暗点など特有の自 覚症状が出現します。東北地方には生活習慣病が多 いと言われていますが、この黄斑には生活習慣病か ら多くの疾患が発症します。講演では、生活習慣から 起こる黄斑疾患を解説し、その早期発見と治療につ いてお話しします。また、中高年では生活習慣病以外 にも似たような異常をきたす病気がありますので、そ の違いについても解説します。



■ 略歴

1984年 1987年 1989年 1997年 2004年

国立名古屋病院 研修医 福島県立医科大学附属病院 助手 大原綜合病院 眼科部長 福島県立医科大学医学部 眼科学講座 准教授 2012年 福島県立医科大学医学部

福島県立医科大学 研修医

眼科学講座 教授

現在に至る

身近な眼の病気 ~白内障について知ろう

筑波大学医学医療系 眼科 教授 大鹿 哲郎

白内障は、年齢に伴って誰にでも生じる病気です。水晶体 が濁り、目がかすんだり、まぶしかったり、細かい字が読めな くなったりします。白内障は怖い病気ではなく、手術でほと んどの方が視力を取り戻すことができます。白内障手術で 視力が回復することによって、転倒して骨折してしまう危険 性が減ったり、高齢者の交通事故が減ったり、認知機能が 回復したりするというデータもあります。白内障とその治療 方法を正しく理解し、適切な時期に治療を受けるようにしま しょう。

白内障手術では、濁った水晶体を取り除き、人工の眼内レン ズに置き換えます。この眼内レンズにはいくつかの種類があり ます。一カ所にピントの合う単焦点眼内レンズ、何カ所かにピ ントの合う多焦点眼内レンズ、乱視を矯正する眼内レンズなど です。それぞれの特徴と医療保険での扱いの違いを理解した 上で、生活パターンに合ったレンズを選択することが重要です。



■ 略歴

1985年 東京大学医学部卒業 1985年 東京大学医学部眼科学教室 1995年 東京大学医学部講師

1997年 Louisiana State University, Visiting Assistant Professor

1998年 東京大学医学部助教授 2002年 筑波大学教授(眼科学) 2017~2019年 日本眼科学会理事長 現在に至る

オンライン落語

笑いのチカラ ~コロナ禍の今こそ笑いのチカラを活用しましょう~

一般財団法人 新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院 院長

枝庸 篤昌

•精神科医

•公認ラフターヨガティーチャー

コロナ禍やコロナ禍後への不安 などによるストレスは、自律神経や 内分泌(ホルモン)のバランスを崩 し、免疫機能を低下させたり、イラ イラしたりやる気を失ったりと精 神のバランスも崩します。こんな時 こそ、"笑い"のチカラを積極的に活 用しましょう! 笑いの様々な効果 について講演で紹介させていただ きます。

事務連絡先・お問合せ



1989年

1989年 愛媛大学医学部医学科卒

愛媛大学医学部附属病院 精神科医師

1991年 医療法人誓生会山内病院 精神科医師

1993年 愛媛大学医学部附属病院 精神科医師(1993年6月 同上 助手就任) 財団法人新居浜精神衛生研究所 附属 財団新居浜病院 精神科医師 1994年

2006年

同上 副院長就任

2010年 財団法人新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院 院長就任 (2013年4月1日より一般財団法人新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院)

現在に至る

精神科医。病院で精神障碍者の地域リハビリテーションを中心に取り組んでいる。また、愛媛大学落語研究会 のOBで、現在も社会人落語家(高座名:芸乃虎や志)として落語を続けており、精神保健福祉の啓蒙の一環とし て「うま!心の健康寄席」を毎年開催している。また、「桂吉弥独演会」や「古今亭菊志ん独演会」などプロの落語 会や全国のアマ落語家の出演する「四国大落語祭」を企画し、「笑い」を生かした地域づくりを実践している。

2004年5月15日設立された「日本笑い学会四国支部」の代表でもあり、「笑いと健康」、「笑いのチカラ」等の 演題で講演を行い、笑いの普及活動につとめている。

2010年10月24日第2回社会人落語日本一決定戦優勝。

2011年より愛媛県新居浜市で行われている「全国高校生笑い日本一決定戦 "笑顔甲子園"」を発案。

2015年笑いの体操とヨガの呼吸法をミックスした健康法である「笑いヨガ」の認定ティーチャーの資格を修 得し、笑いクラブ等の身近に笑える場作りに取り組んでいる。

最近では、でたらめな言葉を話す、ジブリッシュの普及にもチカラを入れている。

福島県眼科医会

<事務局> 〒960-1247 福島市光が丘1番地 平日 8:30~17:00

TEL 024-547-2205 FAX 024-547-2206

E-mail: ikaijimu@fmu.ac.jp